



2025年3月期 第2四半期（中間期）決算短信〔日本基準〕（非連結）

2024年11月6日

上場会社名 兼松エンジニアリング株式会社 上場取引所 東
コード番号 6402 URL <https://www.kanematsu-eng.jp/>
代表者（役職名） 代表取締役社長（氏名） 山本 琴一
問合せ先責任者（役職名） 管理部門執行役員（氏名） 林 久貴 TEL 088-845-5511
半期報告書提出予定日 2024年11月11日 配当支払開始予定日 —
決算補足説明資料作成の有無 : 無
決算説明会開催の有無 : 無

（百万円未満切捨て）

1. 2025年3月期第2四半期（中間期）の業績（2024年4月1日～2024年9月30日）

（1）経営成績（累計）

（%表示は、対前年中間期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期中間期	7,035	20.5	588	48.5	601	47.6	416	49.2
2024年3月期中間期	5,840	1.5	396	△8.1	407	△8.2	279	△8.5

	1株当たり 中間純利益	潜在株式調整後 1株当たり 中間純利益
	円 銭	円 銭
2025年3月期中間期	85.23	—
2024年3月期中間期	57.17	—

（2）財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2025年3月期中間期	13,324	6,851	51.4
2024年3月期	13,383	6,641	49.6

（参考）自己資本 2025年3月期中間期 6,851百万円 2024年3月期 6,641百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
2024年3月期	円 銭 —	円 銭 0.00	円 銭 —	円 銭 44.00	円 銭 44.00
2025年3月期	—	0.00	—	—	—
2025年3月期（予想）	—	—	—	40.00	40.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

2024年3月期 期末配当金の内訳 普通配当12円00銭 特別配当32円00銭

2025年3月期（予想） 期末配当金の内訳 普通配当12円00銭 特別配当28円00銭

3. 2025年3月期の業績予想（2024年4月1日～2025年3月31日）

（%表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	12,500	0.8	830	2.7	850	2.5	590	△4.5	120.88

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 中間財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2025年3月期中間期	5,564,000株	2024年3月期	5,564,000株
② 期末自己株式数	2025年3月期中間期	674,565株	2024年3月期	682,945株
③ 期中平均株式数（中間期）	2025年3月期中間期	4,885,085株	2024年3月期中間期	4,881,455株

※ 第2四半期（中間期）決算短信は公認会計士又は監査法人のレビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当中間期の経営成績の概況	2
(2) 当中間期の財政状態の概況	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 中間財務諸表及び主な注記	3
(1) 中間貸借対照表	3
(2) 中間損益計算書	5
(3) 中間キャッシュ・フロー計算書	6
(4) 中間財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(セグメント情報等の注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
3. その他	8
(1) 生産、受注及び販売の状況	8

1. 経営成績等の概況

(1) 当中間期の経営成績の概況

当中間会計期間における我が国経済は、物価高への懸念及びコロナ禍明けのサービス支出の回復の一巡など、個人消費は伸び悩みましたが、企業収益は好調であり、省力化及びデジタル化に向けた設備投資は引き続き旺盛で、インフラ整備の工事拡大など景気は緩やかに回復しております。

かかる状況下、当中間会計期間は、シャシの入庫も進み主力製品の需要は堅調に推移し、特に大型機種の販売の増加により前年中間期比増収・増益の結果となりました。

業績(数値)につきましては、前中間会計期間に比べ受注高は1,213百万円減の7,079百万円(前年中間期比14.6%減)、売上高は1,195百万円増の7,035百万円(前年中間期比20.5%増)となりました。損益につきましては、営業利益は192百万円増の588百万円(前年中間期比48.5%増)、経常利益は193百万円増の601百万円(前年中間期比47.6%増)、中間純利益は137百万円増の416百万円(前年中間期比49.2%増)を計上することとなりました。

(2) 当中間期の財政状態の概況

①財政状態

当中間会計期間末の総資産は、前事業年度末残高に比べ58百万円減少し、13,324百万円となりました。これは主に、現金及び預金の増加925百万円はありましたが、売上債権の減少583百万円、棚卸資産の減少222百万円、有形固定資産の減少108百万円、無形固定資産の減少37百万円、未収還付法人税等の減少18百万円及び未収入金の減少11百万円によるものであります。

負債は、前事業年度末残高に比べ268百万円減少し、6,472百万円となりました。これは主に、未払法人税等の増加177百万円及び未払消費税等の増加69百万円はありましたが、借入金金の減少174百万円、仕入債務の減少136百万円、契約負債の減少106百万円、預り金の減少40百万円、未払費用の減少38百万円及び引当金の減少14百万円によるものであります。

純資産は、前事業年度末残高に比べ209百万円増加し、6,851百万円となりました。これは主に、剰余金の配当214百万円はありましたが、中間純利益の計上416百万円及び自己株式の処分10百万円によるものであります。

②キャッシュ・フローの状況

営業活動の結果得られた資金は、1,354百万円(前年中間期比106.8%増)となりました。これは主に、仕入債務の減少135百万円、契約負債の減少106百万円及び引当金の減少15百万円はありましたが、税引前中間純利益の計上601百万円、売上債権の減少583百万円、棚卸資産の減少222百万円及び減価償却費の計上201百万円によるものであります。

投資活動の結果使用した資金は、40百万円(前年中間期比51.1%減)となりました。これは主に、固定資産の取得による支出42百万円によるものであります。

財務活動の結果使用した資金は、387百万円(前年中間期比12.0%減)となりました。これは主に、配当金の支払額210百万円及び長期借入金金の返済による支出174百万円によるものであります。

従いまして、現金及び現金同等物の当中間会計期間末残高は、前事業年度末残高に比べ926百万円増加し、2,019百万円(前期比84.8%増)となりました。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期の業績予想につきましては、2024年5月13日付の「2024年3月期 決算短信〔日本基準〕(非連結)」にて公表いたしました業績予想を変更しておりません。

2. 中間財務諸表及び主な注記

(1) 中間貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2024年3月31日)	当中間会計期間 (2024年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,497,985	2,423,919
受取手形及び売掛金	3,044,507	2,461,503
商品及び製品	926,133	860,642
仕掛品	1,853,885	1,725,248
原材料及び貯蔵品	331,158	302,513
その他	127,283	95,823
貸倒引当金	△1,522	△1,230
流動資産合計	7,779,430	7,868,418
固定資産		
有形固定資産		
建物（純額）	2,734,847	2,673,657
土地	1,509,649	1,509,649
その他（純額）	679,303	632,283
有形固定資産合計	4,923,800	4,815,590
無形固定資産	311,255	273,541
投資その他の資産		
繰延税金資産	319,964	321,257
その他	49,347	46,282
貸倒引当金	△627	△627
投資その他の資産合計	368,684	366,913
固定資産合計	5,603,741	5,456,044
資産合計	13,383,171	13,324,463

(単位:千円)

	前事業年度 (2024年3月31日)	当中間会計期間 (2024年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	3,619,569	3,483,095
1年内返済予定の長期借入金	349,996	349,996
未払法人税等	18,772	196,036
賞与引当金	277,560	265,720
役員賞与引当金	20,120	5,060
製品保証引当金	69,000	69,000
その他	598,529	471,525
流動負債合計	4,953,547	4,840,433
固定負債		
長期借入金	1,482,513	1,307,515
退職給付引当金	297,565	309,752
その他	7,600	15,133
固定負債合計	1,787,678	1,632,400
負債合計	6,741,225	6,472,834
純資産の部		
株主資本		
資本金	313,700	313,700
資本剰余金	356,021	356,021
利益剰余金	6,796,063	6,997,432
自己株式	△827,998	△817,123
株主資本合計	6,637,787	6,850,030
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	4,158	1,599
評価・換算差額等合計	4,158	1,599
純資産合計	6,641,945	6,851,629
負債純資産合計	13,383,171	13,324,463

(2) 中間損益計算書

(単位：千円)

	前中間会計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)	当中間会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)
売上高	5,840,000	7,035,674
売上原価	4,506,434	5,402,336
売上総利益	1,333,565	1,633,338
販売費及び一般管理費	937,185	1,044,568
営業利益	396,380	588,770
営業外収益		
受取利息	10	36
受取賃貸料	8,213	9,571
未払配当金除斥益	3,884	5,494
その他	2,814	2,788
営業外収益合計	14,923	17,891
営業外費用		
支払利息	2,493	4,049
為替差損	556	73
自己株式処分費用	—	750
株式報酬費用消滅損	655	378
その他	15	2
営業外費用合計	3,721	5,256
経常利益	407,582	601,405
特別利益		
固定資産売却益	—	18
特別利益合計	—	18
特別損失		
固定資産除却損	44	0
特別損失合計	44	0
税引前中間純利益	407,537	601,423
法人税、住民税及び事業税	89,607	185,558
法人税等調整額	38,875	△512
法人税等合計	128,483	185,046
中間純利益	279,054	416,377

(3) 中間キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前中間会計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)	当中間会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前中間純利益	407,537	601,423
減価償却費	202,320	201,284
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△85	△291
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△90,260	△11,840
役員賞与引当金の増減額 (△は減少)	△20,240	△15,060
製品保証引当金の増減額 (△は減少)	7,900	—
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	17,012	12,186
受取利息及び受取配当金	△547	△630
支払利息	2,493	4,049
売上債権の増減額 (△は増加)	170,869	583,003
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△544,677	222,772
仕入債務の増減額 (△は減少)	706,174	△135,854
未払消費税等の増減額 (△は減少)	△283,216	69,329
その他	172,255	△187,013
小計	747,536	1,343,360
利息及び配当金の受取額	547	630
利息の支払額	△2,493	△4,049
補助金の受取額	201,700	10,893
法人税等の支払額	△292,156	△14,460
法人税等の還付額	—	18,215
営業活動によるキャッシュ・フロー	655,133	1,354,589
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△58,344	△38,999
有形固定資産の売却による収入	520	1,753
無形固定資産の取得による支出	△24,007	△3,867
その他	△1,647	292
投資活動によるキャッシュ・フロー	△83,479	△40,820
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入金の返済による支出	△174,998	△174,998
リース債務の返済による支出	—	△538
自己株式の取得による支出	—	△24
自己株式の処分による支出	—	△750
配当金の支払額	△265,194	△210,921
財務活動によるキャッシュ・フロー	△440,192	△387,232
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	131,461	926,536
現金及び現金同等物の期首残高	1,970,739	1,092,714
現金及び現金同等物の中間期末残高	2,102,201	2,019,250

(4) 中間財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等の注記)

I 前中間会計期間(自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)

当社は、環境整備機器関連事業並びにこれらの付帯業務の単一事業であります。従いまして、開示対象となるセグメントはありませんので、記載を省略しております。

II 当中間会計期間(自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)

当社は、環境整備機器関連事業並びにこれらの付帯業務の単一事業であります。従いまして、開示対象となるセグメントはありませんので、記載を省略しております。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

3. その他

(1) 生産、受注及び販売の状況

当社は、環境整備機器関連事業並びにこれらの付帯業務の単一事業であるため、セグメントごとに記載しておりません。

当中間会計期間における生産実績、受注実績及び販売実績を製品の品目ごとに示すと、次のとおりであります。

① 生産実績

品目	生産高(千円)	前年中間期比(%)
強力吸引作業車	5,016,803	+14.4
高压洗浄車	912,742	+24.0
粉粒体吸引・圧送車	79,457	+11.3
部品売上	558,891	△1.9
その他	338,455	△15.9
合計	6,906,350	+12.0

(注) 1 生産高は、販売価格によるとともに、消費税等は含まれておりません。

2 その他は、上記品目に属さない製品、デモ車の生産等が主なものであります。

② 受注実績

品目	受注高(千円)	前年中間期比(%)	受注残高(千円)	前年中間期比(%)
強力吸引作業車	4,741,765	△22.6	7,827,642	△6.7
高压洗浄車	1,085,103	+25.2	1,450,521	+37.6
粉粒体吸引・圧送車	163,700	+2.8	339,900	△4.4
部品売上	558,891	△1.9	—	—
その他	529,885	△6.8	584,184	△29.2
合計	7,079,346	△14.6	10,202,249	△4.0

(注) 1 受注高及び受注残高は、販売価格によるとともに、消費税等は含まれておりません。

2 その他は、上記品目に属さない製品、デモ車・中古車及び修理改造等の受注が主なものであります。

3 受注残高には、翌事業年度以降の納入予定金額が含まれております。

③ 販売実績

品目	販売高(千円)	前年中間期比(%)
強力吸引作業車	5,256,534	+25.1
高压洗浄車	902,104	+26.9
粉粒体吸引・圧送車	—	—
部品売上	558,891	△1.9
その他	318,144	△11.1
合計	7,035,674	+20.5

(注) 1 販売高には、消費税等は含まれておりません。

2 その他は、上記品目に属さない製品、デモ車・中古車の販売及び修理改造等が主なものであります。